

重点項目についての環境配慮概要						内訳対応項目					
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。											
“ストップ温暖化しずおか行動計画”の推進(Gloval Warming)											
	■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策)/④部品・部材の耐用年数 ①省エネルギー対策等級4 ④外壁の仕上:50二丁掛タイル ④居室:ビニールクロス貼					Q-1	2	2.1	2.1.3	①	外皮性能
						Q-1	3	3.1	3.1.3	②	昼光利用設備
								3.2	3.2.2	③	昼光制御
						Q-2	2	2.2	2.2.1	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔
									2.2.2	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔
									2.2.3	④	配管・配線材の更新必要間隔
									2.2.4	④	主要設備機器の更新必要間隔
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤敷地内緑地の維持管理 ⑥バルコニーの設置					Q-3	1			⑤	生物環境保全と創出
							3	3.2		⑥	敷地内温熱環境の向上
	■エネルギー対策 (⑦建物の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用)					LR-1	1			⑦	建物の熱負荷抑制
						2	2.1		⑧	自然エネルギー直接利用	
							2.2		⑧	自然エネルギー変換利用	
						3			⑨	設備システムの高効率化	
						4	4.1		⑩	モニタリング	
							4.2		⑩	運用管理体制	
■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫低環境負荷材) ⑪節水トイレの使用 ⑫ハロン消火剤の不使用					LR-2	1	1.1		⑪	節水	
							1.2	1.2.1	⑪	雨水利用システム	
								1.2.2	⑪	雑排水利用システム	
						2	2.1	2.1.1	⑫	躯体材料の再利用効率	
								2.1.2	⑫	非構造材料の再利用効率	
							2.2		⑫	持続可能な森林から産出された木材	
							2.3		⑫	有害物質を含まない材料	
							2.4		⑫	既存建築躯体などの再利用	
							2.5		⑫	部材の再利用可能性	
						2.6	2.6.1		⑫	消火剤	
							2.6.2		⑫	断熱材	
							2.6.3		⑫	冷媒	
■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善)					LR-3	5			⑬	温熱環境悪化の改善	
“災害に強いしずおか”の形成(Disaster)											
	■サービス性能対策 (⑭耐震・免震/⑮信頼性) ⑭静岡県の基準を満たした					Q-2	2	2.1	2.1.1	⑭	耐震性
									2.1.2	⑭	免震・制振性能
								2.4	2.4.1	⑮	空調・換気設備
									2.4.2	⑮	給排水・衛生設備
									2.4.3	⑮	電気設備
									2.4.4	⑮	機械・配管支持方法
									2.4.5	⑮	通信・情報設備
“しずおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)											
	■サービス性能対策 (⑯機能性・使いやすさ/⑰心理性・快適性/⑱空間のゆとり) ⑯2～8SL 3,160 8～RSL 3,110					Q-2	1	1.1	1.1.3	⑯⑰	ユニバーサルデザイン計画
							3	3.1	3.1.1	⑱	階高のゆとり
									3.1.2	⑱	空間の形状・自由さ
	■室外環境(敷地内)対策 (⑲地域性・アメニティへの配慮) ⑲防犯カメラの設置による防犯性への配慮					Q-3	3	3.1		⑲	地域性への配慮、快適性の向上
“緑化及び自然景観”の保全・回復(Nature)											
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑳まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上)					Q-3	1			⑤	生物環境保全と創出
							2			㉔	まちなみ景観への配慮
							3	3.2		⑥	敷地内温熱環境の向上
	■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善) ⑬気象台データ・地域気象観測データの調査					LR-3	5			⑬	温熱環境悪化の改善